

お気軽にご応募ください

第8回

さくらふくむすめ ～修生会福娘～

主催：  修生会



あなたも巫女衣装を着てみませんか

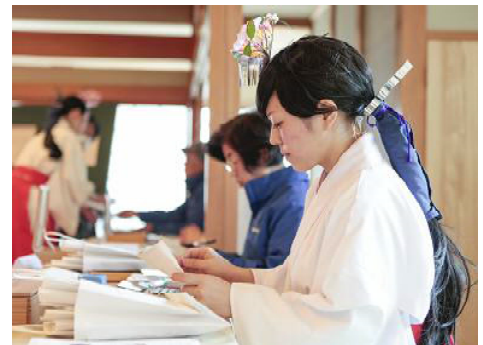
紅白のコントラストも鮮やかな巫女装束。その姿を見ると、どうしてもだれもが幸せな気分になるのでしょうか。伝統的な装束でお手伝いいただく「さくらふくむすめ」の募集も、8年目になりました。

巫女(みこ)の装束は、白い小袖(白衣)と緋袴(ひばかま)です。それは、平安時代の宮廷での女官の装束です。緋袴の紅色は、紅花で作られ、日本の女性にとっても好まれた色です。紅花は、奈良時代にエジプトからシルクロードで伝えられ、とても贅沢なものでした。また、神事などで巫女が上に着る白地に青摺(あおずり)の千早(ちはや)は、3世紀の魏志倭人伝でも知られる貫頭衣(かんとうい)に由来します。

日本で長く用いられてきた巫女装束は、神さまのご用をする女性らしい姿だと思います。日本人のだれにも好まれてきた伝統的な巫女装束をつけていただいて、お幸せになっていただきたい、そして幸せのお裾分けしていただきたいと思っています。自薦、他薦を問いませんので、巫女装束を着たい方や、巫女装束が似合う方のご応募を楽しみにしています。

応募要項

- 参加料 : 無料
募集人数 : 3名
応募受付期間 : 2017年10月5日(木曜日)～10月29日(日曜日)
応募用紙とアンケート用紙に必要事項をご記入の上、
全身写真を同封してお申し込みください。
持参、郵送(当日消印有効)、あるいは電子メール
(電子メールでの応募は、ホームページをご覧ください)
- 第1次選考 : 書類選考(審査の結果は、郵送あるいは電子メールにてお知らせします)
- 第2次選考 : 2017年11月23日(勤労感謝の日)面接選考 修生会本部
- 認定書と副賞の授与式 : 2018年 1月 1日(元日) 元旦大祭終了後
巫女に選ばれた方には「さくらふくむすめ(修生会福娘)」認定書と副賞をさしあげます。
- 応募資格 : 2018年1月17日に満18歳以上の女性で未婚の方(これまでの認定者の年齢は、18歳から34歳でした)
- 参加プレゼント対象者 : すべての応募者、推薦者
- 祭事や打合せの謝礼 : 当会規定による



(いずれの写真も、第7回さくらふくむすめの皆さんです)

「さくらふくむすめ」として、1年間、祭事や勉強会などでお手伝いいただけます。

幸運祭(2月11日、建国記念の日)、開祖生誕祭(4月1日)、元旦大祭(1月1日、元日)では、巫女装束で活躍されているさくらふくむすめの皆さんの写真を、プロのカメラマンが撮影し、ご本人様にプレゼントします。

・巫女衣裳の白衣・緋袴(ひばかま)を当会でご用意します。祭事などでお手伝いいただく際には、半肌襦袢と足袋を各自でご持参ください。

応募申し込みいただきました書類・写真は返却いたしません。

応募用紙とアンケート用紙は、修生会本部、曾根支部で用意しています。ホームページからもダウンロードできます。

応募いただいた方の個人情報を当会のサービスの提供、またはご案内に利用することがあります。

応募いただいた方の同意がない限り、第三者へ開示または提供をいたしません。

お問い合わせ

修生会本部 <http://www.syusei.or.jp>
〒672-8023 姫路市白浜町甲2379
TEL : 079-245-0780 FAX : 079-245-0781
E-mail : info@syusei.or.jp

曾根支部
〒676-0082 高砂市曾根町682-7
TEL : 079-448-0462 FAX : 079-448-0462